

健康課



健康を語る会の様子 (加茂野町)

健康みのかも21計画 (仮称) 策定事業

皆さんの意見を反映させた計画で
いきいきと暮らすことができる社会に

■活動内容と今後の予定

H 14	
2~3月	市民健康調査(アンケート)
4月	策定委員会発足
5月	作業部会発足
6月	健康を語る会(8地区)
11月	健康づくり講演会
H 15	
3月	健康みのかも21計画策定
4月~	同 推進

※そのほか策定委員会を4回、作業部会を5回開催

高齢社会の到来で、痴ほうや寝たきりの高齢者が増加し、それに伴う医療費の増加、また、生活習慣病による死亡者が増加しています。このような現状を背景に、「健康でいきいきと暮らすことができる期間を長くする」ことを目的として策定している計画が「健康みのかも21計画」です。

市では、この「健康みのかも21計画」を策定するために、健康づくりに関係する団体の代表などで構成された策定委員会および作業部会が発足しています。

また、市民の皆さんの意見を計画に反映させるため、8地区で「健康を語る会」を行ったり、市民の皆さんを対象にした、健康に関するアンケートを行いました。

「健康みのかも21計画」は、平成15年3月に策定し、来年度から推進していきます。

※アンケート結果は広報8月15日号をご参照ください。

参加者談



渡辺秀子さん
(下米田町)

■みんなの意見で計画を良いものに

自分が今まで健康だったこともあり、「健康を語る会」へは、「参考までに健康の話を聞こう」という軽い気持ちで参加しました。ところが、7月の健康診断で異常が見つかり、健康づくりが人ごとではなくなりました。しかし、反対に健康の大切さを知るよい機会になったと思うようにしています。以来、食生活から気をつける健康づくりを行っています。

今回の「健康を語る会」で話し合った内容が「健康みのかも21計画」に生かされることですが、計画をたてる段階で市民の意見を取り入れることは大変良いことです。みんなの意見で計画がより良くなればと思います。

しかし、市民の人たちの健康づくりに対する関心が低いのか、「健康を語る会」の宣伝が足りなかったのか、参加者が少なかったのは残念です。この計画をより良いものにするには、もっと多くの人に参加してもらう必要があったと思います。

健康づくりはお年寄り、大人、子どもを問わず生涯大切な問題です。多くの人にもっと関心を持ってもらいたいですね。